



平成21年6月18日

CM(コンストラクション・マネジメント)方式モデルプロジェクト募集(21年度)について

【趣旨】

建設生産物は、発注者をはじめ、建設コンサルタント、元請等多数の当事者による共同作業により行われるものであり、発注者が、納税者に対して最も価値の高い建設生産物を提供するためには、関係者間の対等な関係の構築等新たな競争時代に対応した競争性・透明性の高い建設生産システムへの見直しが必要です。

このため、発注者として期待される体制を備えていない場合や工事の態様によっては、一般的な発注方法では対応できない場合に、民間事業者のノウハウを活用できる多様な調達手段としてCM方式等を活用することが必要です。

このような状況を踏まえ、国土交通省では、平成19年度より、CM方式を活用する地方公共団体を対象にモデルプロジェクトとして支援しています(平成19年度実績:3団体、平成20年度実績:6団体)。本事業では、CM導入に係る技術的アドバイスを行うためのCMアドバイザーの派遣や、CM方式導入する場合に要する費用(委員会等の運営経費等)などの支援を行うとともに、CM方式を導入にあたっての諸課題をフォローアップします。また、モデルプロジェクトを実施する発注者以外に対しても、希望に応じてCMアドバイザーを派遣し、CM方式の理解を深めることを通じて、その導入促進に努めています。

今般、平成21年度のモデルプロジェクト及びCMアドバイザー派遣について、以下のとおり募集を開始しますので、CM方式の導入を検討している地方公共団体においては積極的に応募下さい。

【対象事業者】

地方公共団体、地方公社及び地方独立行政法人

【支援の内容】

- ・ CMアドバイザーの派遣
- ・ CM方式導入の適否判断に要する経費(CM方式導入検討委員会等の経費)、他団体発注の類似工事の事例調査に要する経費
- ・ CMR(コンストラクション・マネージャー)の選定に係る経費(選定委員会の運営経費、委員手当等)
- ・ CM方式導入後の効果検証経費等の支援を予定しています。

【事業期間】

CM方式モデルプロジェクト・・・平成21年度中にCMRを決定する工事(工事着手は平成22年

度以降でも可)を予定しています。

CMアドバイザーの派遣・・・工事着手年度の制限はありません。CM方式の導入に意欲のある団体、CM方式の理解を深めたい団体からの要望に随時対応します。

【募集事業の数】

CM方式モデルプロジェクト・・・6事業程度を新規に想定していますが予算の範囲内で柔軟に対応します。

CMアドバイザーの派遣・・・特段の募集枠を設けずニーズに応じて対応します。

【応募方法等】

CM方式モデルプロジェクト・・・別添応募様式に必要事項を記載し、郵送又はメールにより下記提出先へ送付して下さい。

CMアドバイザーの派遣・・・下記問い合わせ先へご連絡下さい。(電話又はメール)

【募集期間】

CM方式モデルプロジェクト・・・平成21年6月18日～平成21年7月17日

募集期間外であっても、ご相談下さい。事業内容等を審査の上、対応致します。

CMアドバイザーの派遣・・・平成21年6月18日～平成21年7月17日

募集期間外であっても、ご相談下さい。CM方式の導入に意欲のある団体、CM方式の理解を深めたい団体からのご相談に対応します。

【審査方法】

国土交通省に設置したCM方式モデルプロジェクト選定委員会において、事業内容の審査結果に問題がなければ予算の範囲内で採択します。

また、CMアドバイザーの派遣については、個別に要望等をヒアリングした上で、対応します。

【モデルプロジェクト等の支援実施時期】

支援ニーズにより柔軟に対応します。

【応募書類提出先及び問い合わせ先】

〒100-8918

東京都千代田区霞が関2丁目1番3号

国土交通省総合政策局建設業課入札制度企画指導室担当 真鍋

TEL 03 - 5253 - 8111 (内線 24704)

FAX 03 - 5253 - 1553

mail : manabe-t2k5@mlit.go.jp